

DX人材育成の進め方

DX

コース番号：126-002

2025年

開催日時：**6月11日(水)**
9:30~16:30 (6時間)

募集締切：**5月28日(水)**

開催場所：ポリテクセンター山梨
定員：**16名程度** (先着順)
推奨者：中堅層・管理者層

受講料
3,300円 (税込)

コースの狙い

自社内においてDXを推進するに当たり、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革する人材の育成方法を習得します。

主な訓練内容

◎ DXリテラシーと業務改革

(1) DXとは

- ① DXとは何か ② DX推進のために組織がすべきこと
- ③ 組織がDXを進める理由 ④ DXを推進するためのステップ

(2) DXツール・システムの概要

- ① DXツール・システムの選択基準 ② DXに有用なツール・システムの特徴

(3) DX実現の具体例

◎ DX推進を担う人材

(1) DX推進に求められる担当者の役割と要素

- ① DX推進の担当者に求められる役割 ② デジタル活用の視点を持つ ③ 未来に向けた組織の変革を進めるうえでの考え方
- ④ オーナーシップをもってやり遂げる覚悟

(2) DX推進におけるITプロジェクトマネジメント

- ① DX推進を具体的に進める際の悩み ② DX推進におけるITプロジェクトを理解する
- ③ DX推進において課題となるITプロジェクトマネジメント ④ DX推進のためのシステム化構想

◎ DX人材の育成方法

(1) DX実現のための人材育成

- ① DX人材とは ② DX人材を育成する必要性 ③ DX人材の育成・確保についての課題と対策

【個人ワーク・グループワーク】

- ・ツールやシステムの中で、自組織で活用できそうなもの
- ・事例の中で、自組織で活用できそうなもの
- ・DX推進の担当者として、組織内における果たすべき役割
- ・DX推進の担当者としての悩みについて
- ・ITプロジェクトをマネジメントする際のポイント

○ 訓練内容のココがポイント！

- ・DXに関するリテラシーを高めつつ、組織内での人材育成の進め方について学んでいただく研修です。
- DX推進の担当者として今後どうすればよいかを考えるための基本姿勢や知識が身につきます。

実施機関 & 講師

株式会社 **インソース**
講師 **尾崎 達彦 氏**

講師Profile

豊富な実務経験により、受講者に対して具体的なイメージを持った研修を提供できる。複数のスペシャリストを巻き込んで行う仕事を多く経験したことから、研修の中でも受講者の他種多様な意見を上手にまとめ、気づきに繋げることに長けている。企業経営にも携わり、総務・経理業務への理解も深く、各種セミナーも登壇分野が多岐に渡る。



お申し込みは

※ 当HP内「令和7年度オープンコース第1弾受講者募集のご案内」の下部に、Excelで直接必要事項が入力できる「オープンコース第1弾受講申込書」があります。